

## ● サンタさんが来たよ！ちびっ子大集合

12月12日、中央児童館で「クリスマス会」が開かれ、64組の親子が、クリスマスソングを歌ったり、簡単工作に挑戦するなどして、楽しいひとときを過ごしました。



## ● ペったん ペったん！おいしそう



12月18日、第四児童館で「もちつき」が行われました。子ども達は、臼と杵を使ってもちつきを体験した後、きなこやあんこなどでくるんだおもちに舌鼓を打ちました。

## 狭山の今昔物語 Vol.9 - 狭山市駅霞野線 -

狭山市駅西口を降りて、昭代橋方面へ向かう道路が狭山市駅霞野線です。駅から県道中新田入間川線までの242mは、長い間、一方通行の狭い道路でしたが、平成21年3月の狭山市駅西口地区のまち開きに合わせて整備され、相互通行になりました。



右側の建物は、日本電信電話公社現N T T東日本（昭和51年）



幅員16mの立派な道路になり、電線類も地中化されました

さやまの教育

元気な

さやまっ子



年頭のあいさつ

未来に向かって力強く進もう



教育長 松本晴夫

皆さん、明けましておめでとうございます。

昨年3月に発生した東日本大震災では、多くの方々が犠牲となり、今なお、避難生活を余儀なくされている方も多数いらっしゃいます。こうした中、被災地

では、国内外からのはげましや支援のもと、復興に向けて動いています。この大震災では、人々の思いやりや、人と人の絆の大切さを強く感じさせられました。日本は、この試練を乗り越え、さらに発展していくと確信しています。

新しい年が始まりました。さやまっ子の皆さんも、困難にくじけることなく、新たな目標に向かって力強く進んでいってください。

## 税に関する作文の入賞者

税に関する作文で、次の方が入賞されました。おめでとうございます。(敬称略)

埼玉県納税貯蓄組合総連合会優秀賞

石川蓮(山王中学校3年)、村上惇平(西中学校3年)

埼玉県租税教育推進協議会会長賞

滝口晴佳(狭山台中学校3年)

所沢税務署長賞

仙波史織(秋草学園高等学校1年)

社団法人所沢法人会会長賞

高木萌々香(秋草学園高等学校1年)

所沢税務署管内納税貯蓄組合連合会会長賞

大野凧紘(西中学校3年)

所沢税務署管内納税貯蓄組合連合会優秀賞

齊藤記代子(西中学校3年)、柴崎夏美(同)

狭山市優秀賞

稲垣采愛(入間中学校3年)、菅野奈央(山王中学校3年)、吉原千紘(同)、小林雪乃(西中学校3年)、岸明日香(同)、小八重綾夏(同)、斎藤里美(同)、小宮莉香(秋草学園高等学校1年)、関根はるか(同)、長尾彩花(同)

問合せ市民税課へ内線1093

● 夢をかたちに...Well being 2011

11月28日 から12月2日 まで、「障害者パネル展」が開催されました。広報さやま23年11月号で紹介したハンドサイクルも展示され、多くの方が関心を寄せていました。



ひと human まち Town 写真館 Photo studio

あなたが写っていませんか？広報さやまに掲載した写真は、広報課で撮影したものでしたら無料で差し上げます。広報課までご連絡ください。

● 振り込め詐欺にご注意を！



12月15日、狭山市駅周辺で、「年末年始特別警戒街頭キャンペーン」が実施されました。防犯を呼びかけるチラシを配布しながら、犯罪被害に遭わないよう訴えました。

● 狭山市駅西口にイルミネーションが点灯



狭山市駅西口駅前広場の12本の若木が、1月31日 まで、ホワイトとシャンパンゴールドの光に包まれています。冬の夜を彩るイルミネーションをどうぞお楽しみください。

● おいしいグリーンカレーに舌鼓

12月17日、「外国人から見た日本と日本人」が行われました。講義のほか、生春巻きやグリーンカレーの作り方を学び、外国(タイ)の料理を楽しみました。



● 柔軟体操で健康増進！

12月14日、市民総合体育館で「らくらく健康体操」が行われました。参加した32名の皆さんが、全身を使ったさまざまな体操に取り組み、健康な身体作りを目指しました。



手作りアクセサリーは友だちに大人気

Hello ハロー 仲間たち Vol.364  
え まい ゆ  
絵 舞 釉

私たち「絵舞釉」は、七宝焼のサークルです。名前は、フランス語で七宝焼を表す「エマユ」から名づけました。富士見公民館がオープンした平成4年度に、公民館の講座参加者が集まり、現在は11名のメンバーで活動しています。

サークルでは、七宝焼のほか、ガラス工芸や銀粘土でアクセサリーなどを作っています。活動中は、普段からおしゃべりが絶えず、工作室はいつも笑顔でいっぱい。このおしゃべりと笑顔で、日ごろのストレスを解消しています。

七宝焼には、春は桜、冬は氷の結晶をデザインするなど四季折々の楽しみ方があります。また、何といたっても思いどおりの作品ができたときの喜びは格別です。完成までには複数の工程があり、焼き上がりをみるのはワクワク・ドキドキ。作品をプレゼントしたときの友だちの嬉しそうな顔も、楽しみの一つです。

今年の市民文化祭では、チャリティー販売を行い、被災者へ寄附しました。皆さんも私たちと、七宝焼作りとおしゃべりを楽しみませんか。

問合せ 小室吉子さんへ  
2958 0402